

平成 30 年(2018 年)8 月 20 日

総合政策部危機管理局危機管理・防災課  
健康福祉部高齢福祉課

## 株式会社セブン-イレブン・ジャパンと高齢者 支援・災害応援に関する協定を締結します

### ■趣旨・目的

#### 【高齢者支援に関する協定】

高齢化が急速に進むなかで、高齢者がいきいきと安心して暮らすことができるまちづくりが急務となっています。

湖南市においても、少子高齢化に伴い、高齢者の独居や高齢者世帯の増加をはじめ、認知症高齢者など様々な生活場面で支援を必要とする方が増えています。

特に、認知症高齢者においては、行方不明や金銭等に関するトラブルなどの報告も多くみられるため、民間企業等と各種の高齢者みまもり協定を締結しています。

#### 【災害応援に関する協定】

大規模な災害が発生した場合、市および防災関係機関のみの対応では、住民の生命・財産の保護等の活動に十分対応ができないことも想定されます。

湖南市では、災害発生時において小・中学校、その他公共施設を指定避難所として開設することとしていますが、市が備蓄する食料、資機材等だけでは対応できない可能性もあるため、他自治体や民間企業等と各種の災害時応援協定を締結しています。

### ■日時

平成 30 年8 月 27 日(月) 午前 11 時 30 分(市長定例会見終了後)

### ■場所

湖南市役所東庁舎 3 階 大会議室

### ■内容

#### 【高齢者支援に関する協定】

『高齢者に関わる協定』の締結により、市内9店舗のセブン-イレブン店において、日常業務の中で、プライバシーに配慮しながら高齢者のみまもりを行います。店頭でうまく支払いができない、同じ商品を頻りに購入するなど高齢者の異変を察した場合には、高齢福祉課へ通報をしていただきます。

また、湖南市が平成 29 年度から取り組んでいる『みまもりタグを活用した認知症高齢者等の地域見守り体制の構築事業』を進めるため、店舗スタッフへの認知症に対する理解の普及

や『みまもりタグ感知器』の設置、高齢者の雇用促進なども盛り込むことにより、日常の買い物の拠点として高齢者も多く利用している店舗において高齢者の雇用や安心した買い物が可能となり、何らかの支援を必要としている方の早期発見が容易となります。

#### 【災害応援に関する協定】

大規模災害により湖南省が被災した際、避難所への避難者だけでなく、自宅・車中泊等の避難所外避難者が多数発生するため、市の備蓄食料・物資だけで対応できないことも想定されます。このたび、株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区二番町8番地8）と『災害時における物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定』を締結し、災害発生時には必要に応じて、食料飲料品、日用品など物資の供給を受けたり、市内にある9店舗のセブン-イレブン店舗において、市民の生活安定を確保するための営業継続・早期営業再開を要請することが可能となります。

今後は、協定を踏まえ、相互の連絡体制の整備や災害対策についての情報交換を活発にし、災害に備えることとします。

#### ■問い合わせ

##### 【高齢者支援に関する協定】

担当課名：高齢福祉課

担当者名：奥邨

（直通）0748-71-4652

17時15分以降は、0748-72-1290

（FAX）0748-72-1481

##### 【災害応援に関する協定】

担当課名：危機管理・防災課

担当者名：米津

（直通）0748-71-2311

17時15分以降は、0748-72-1290

（FAX）0748-72-2000



〒520-3288

滋賀県湖南省中央一丁目1番地

湖南省役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2314 FAX 0748-72-1467